

## 消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

### 【事例概要について】

• •

1. 負傷事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット事例
2. 体験した事例の名称	木造建物火災（炎上火災）において延焼防止活動中、火点建物外壁の崩落により危うく落下物の下敷きになりそうになった。
3. 体験した事例の中心的要素	隣家の延焼を防止するため、隣家へゴムホース（水道水）により注水中、火点建物の外壁が崩落する危険を察知し避難したため、負傷を免れた。
4. 体験した事例の原因・理由	指揮隊副中隊長として出動し、現場に到着した段階では消防隊の放水が開始されていない状況で、放水までの間、隣家の延焼を防止するため、隣家の水道水（ゴムホース）により注水を行ったものであるが、単独行動となり、安全管理上問題があった。

### 【体験した事例の直接的原因について】

• •

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の実行に問題があった。
------------------	---------------

### 【体験した事例について】

• •

1. 発生日時	平成 18 年 10 月 21 日 午後 8 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：火点建物と隣家との間の敷地内
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。
5. 負傷事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	崩壊・倒壊(に巻き込まれる)、
7. 事例体験時の活動	火災、木造建物 [ 現場活動初期、 ]
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	放水活動、
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[ 52 ]歳、 勤続年数[ 34 ]年、 現場経験年数[ 24 ]年、 階級[ 消防司令 ]、 同様の活動 [ ]、 任務 [その他：指揮副中隊長]
○当事者B	年齢[ ]歳、 勤続年数[ ]年、 現場経験年数[ ]年、 階級[ ]、 同様の活動 [ ]、 任務 [ ]
○当事者C	年齢[ ]歳、 勤続年数[ ]年、 現場経験年数[ ]年、 階級[ ]、 同様の活動 [ ]、 任務 [ ]
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	A	隣家へ延焼防止のため水道水により隣家へ注水。	
経過2			
経過3			
経過4			
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】

● ●

○負傷事故の場合 : 負傷事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

危険情報を把握、予見できた。危険事象の対応方法を知っていた。集中力、注意力があった。避難・退避がうまくいった。周囲の視界が確保できていた。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	はい
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・ 活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・ 活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・ 活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・ 体調が悪かった。	いいえ
・ 悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・ 装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・ 装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・ 装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・ 必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・ 障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかつた。	いいえ
・ 特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかつた。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・ 狹隘な場所であった。	はい
・ 暑かつた（寒かつた）。	いいえ
・ 野次馬が多かつた。	いいえ
・ 現場周辺の地理に不案内だった。	はい

h. 足場が悪かった。

・ 足元が躊躇したり滑りやすかつた。	いいえ
・ 足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた（適切な指示を与えられなかつた）。

・ 活動指示が得られなかつた。（無線が通じない等。）	いいえ
・ 指示内容に誤り・偏りがあつた。	いいえ
・ 指示内容が実施困難であつた。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・ 隊員の連携が不十分だった。	はい
・ 隊員が不足していた。	はい

○その他

l. その他の理由があつた。

--